



妊娠中に気をつけたい性感染症について



【B型肝炎】

B型肝炎ウイルスが血液や体液を介して感染する病気です。一過性感染と持続感染があり、持続感染になりやすいのは、出産時または3歳未満の乳幼児期の感染です。持続感染になると慢性肝炎や肝硬変、肝臓がんを発症する恐れがあります。妊婦さんがB型肝炎に感染している場合、赤ちゃんへの感染を防ぐため、生まれてすぐに免疫グロブリンやワクチンを接種します。また感染源となる血液や体液が赤ちゃんの傷口や粘膜に触れないようにする、口移しで食べ物を与えない、乳首に傷があるときは母乳を与えないなどの注意が必要です。

【C型肝炎】

C型肝炎ウイルスが原因で起こる肝臓の病気です。C型肝炎ウイルスに感染すると約70%が持続感染となり、慢性肝炎や肝硬変、肝臓がんを発症する恐れがあります。妊婦さんがC型肝炎ウイルスに感染していると、母子感染する可能性があります。B型肝炎と違って、感染を防ぐためのワクチンはありません。

【HIV】

血液・精液・膣分泌物・母乳が感染源です。これらの体液が、性器・直腸・口腔などの粘膜や傷口から体内に入ることによって感染します。HIVに感染すると免疫機能が低下し、様々な病気を発症します。妊婦さんがHIVに感染していると、妊娠・出産・授乳を通じて赤ちゃんに感染する場合があります。妊婦さんがHIV治療薬を服用する、帝王切開分娩、ミルクを使用するなどの適切な対策をすることで、赤ちゃんへの感染を1%未満に抑えることができます。

【梅毒】

性行為により皮膚や粘膜の傷口から梅毒トレポネーマという細菌が侵入することによって感染します。赤ちゃんが子宮内で胎盤を介して感染したものを先天梅毒と呼びます。先天梅毒では、生まれたときに水泡性発疹・鼻閉・全身リンパ節腫脹・肝脾腫・黄疸・骨軟骨炎などの症状を認めます。乳幼児期には症状を認めず、学童期以降に実質性角膜炎・内耳性難聴・Hutchinson（半月状切痕）歯などを発症することもあります。

【性器クラミジア感染症】

性感染症の1つで、クラミジア・トラコマチスの感染が原因です。感染してもほとんど自覚症状がありません。妊婦健診における陽性率は、3～5%といわれています。妊婦さんが感染していると、産道感染を起こし、赤ちゃんが肺炎や結膜炎を発症することがあります。

【性器ヘルペスウイルス感染症】

性感染症の1つで、単純ヘルペスウイルスの感染が原因です。性器やその周辺に水泡や潰瘍などがみられます。一度感染すると神経節に潜伏し、妊娠中に再発することがあります。妊婦さんが感染していると、産道感染を起こし、赤ちゃんに肺炎や脳炎を引き起こすことがあるので、帝王切開分娩が必要になることがあります。

妊娠中の性感染症は母体の健康に害を及ぼしますが、これから人生を歩み始める胎児の一生にとって母障害の原因となる危険のある病気です。しかし、正しい知識に基づいた治療を行えば治すことが可能で、お母さんも赤ちゃんも健康な人生を歩むことができます。不安や不明なことがあれば担当医にお尋ねください。

産婦人科 産科診療部長 三輪 一知郎



マタニティレシピ



暑い時でもさっぱりと食べられ、たんぱく質がたっぷり摂れるレシピです。調理法もとっても簡単！ソースは手作りで、市販のドレッシングでも大丈夫。食べる時の気分やお好みで味が変わります。梅や胡麻ドレッシングがおすすめです。



『蒸し鶏のソースかけ』



材料（4人分）

- 鶏むね肉 1枚（400g程度）
- 酒 大さじ1
- 付け合わせの野菜 お好みの量

【さっぱりソース】

- ★ 寿司酢 大さじ1
- ★ 粒マスタード 大さじ1

【甘めソース】

- ★ はちみつ 大さじ1
- ★ 粒マスタード 大さじ1



作り方

- 鶏むね肉にフォークで穴を開けます。
- 鍋に鶏むね肉を入れ、かぶる程度の水と酒を入れ、沸騰させます。沸騰したらすぐに弱火にし、20分煮ます。
- 粗熱がとれたら、5mm～1cm程度にスライスし、野菜と一緒に盛り付けます。
- ソースは★の食材を混ぜ、お好みの量をかけてください。



センター稼働状況



分娩数	39件	緊急帝王切開	2件
母体搬送	0件	NICU稼働率	69.9%
新生児搬送	0件	MFICU稼働率	34.3%

（令和5年5月）



『虹のすべりだい』



編集後記

梅雨に入りました。色とりどりのアジサイが見頃を迎え、見る人の心を和ませてくれています。先月末に完成した、誰もが一緒に遊べる「インクルーシブ公園」皆さん行ってみられましたか？周産期センター4階（←）の壁面『虹のすべりだい』でもみんな楽しそうに遊んでいます♪（母子保健室）



周産期センターキャラクター マミー＆メイ